

昨年11月より始めたジャパンクラブ文化サロンもお陰様で半年を迎えるました。市内から南東へ約5キロの地にある Prahran (Stonnington City)は、100年以上の歴史を持つ庶民の台所 Prahran Market があり、大手のスーパー・マーケット Coles や Woolworth が並ぶ商業地域でもあります。その地の Community Centre で毎週月曜日、4時から、気軽に集える場所、学びの場として、文化サロンが開催されています。マーケットの隣の日本食料品店は、毎週月曜は全商品5%引きです。

サロンは、7月はお休みですが、8月6日より新年度が始まります。是非ふだん着でお立ち寄りください。

エッセイ教室を覗いてみましょう。

久保田講師：恋をしている気持ちを表現する言葉を書いてみてください。

- ・目が輝く ・胸がドキドキする
- ・切なくなる ・恋焦がれる
- ・胸を焦がす ・のぼせ上がる
- ・ほれる 等々

いろいろありますね。皆さんの体験から、どんな言葉が浮かびますか？ 文章を巧みに表現するには、やはり語彙をたくさん知っていると良いみたいですね。

短歌教室には、散歩に出れば湯水のごとく歌が出てくるという、天才歌人もいらっしゃるようです。

ジャパンフェスティバルのJCVルームにパネル展示をしました。ご覧くださった方もいらっしゃるでしょう。五七五七七で書いた色紙に、名前と判を押すとかっこよくなりました。もちろん歌も感動的でした。

<コンテスト応募作品>

手を取りて マルチカルチャの この国で
和の輪をつくり ダンスに興ずる 彩

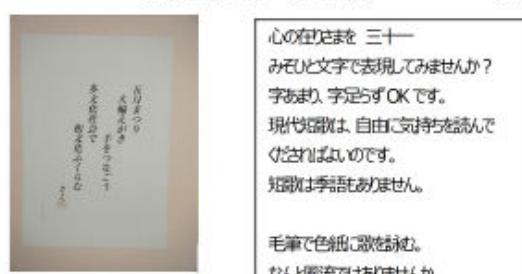
水面に つぶて走らせ 波の和を
拡げ重ねて つひにまみえむ まるく

五月晴れ 集まる笑顔 和やかに
日本文化を ともに語らむ 瑠

きずなの輪 君のいたみに 手をのべて
助けなぐさむ いたわるこころ 峰

異国の地 心和むは 優しき掛声
生まれる絆 日本の心 柚季

楽しみは 始めたばかりの 短歌詠む
ペンはしらせる 夕暮れ時 啓



2月から始まった書道教室は、百人一首より“柿本人麻呂”

万葉仮名	足日木乃 山鳥之尾乃 四垂尾之 長永夜乎一鴨將宿
平仮名	あしひきの山鳥の尾のしたり尾のながながし夜をひとりかも寝む
訳	夜になると谷を隔てて独り寂しく寝るという山鳥の長く垂れた尾のように、長い長い夜を、私は独り寂しく寝るのだろう

これを色紙に清書しました。個性的であれば書の上手下手は二の次と励されました。褒めていただきと、モチベーションが100倍に！ 断然やる気ができます！！



次の課題は“般若心経”



おいしそうなケーキ？！
毛糸のアートとは思えない。

いまさら聞けない麻雀ルールも
手取り足取り教えてもらいます。



短歌、和歌、俳句、川柳コンテスト

サロンの生徒さん、メル校の生徒さんはじめ、たくさんの方々の短歌、俳句を応募いただきました。コンテストは、6月15日に締め切りました。当選者の発表は、ニュースレター9月号に記載し、50ドル【成人】、30ドル【子供】の商品券をさしあげます。ご応募ありがとうございました。

メル校生徒さんの俳句

今井克彦先生 ご指導

「ヒーターを みんなと囲む あたたかさ」(G9 松下奈央)

「水色の 波うちよせる モニントン」(G8 田原かおり)

「山々が 赤や黄色に ころもがえ」(G7 松澤 茜)

「秋の風 落ち葉の香りの 配達便」(G6 白根莉子)

「今日もまた 弁当あけて 母の愛」(G9 江藤良太)